

床暖

補助暖房の場合の床暖負荷と温水量（概算）

		床面積 [m ²]	床暖房負荷 [kJ/h]	温水量 L [l/min]
床暖房負荷 Q [kJ/h]	床(コンクリート)	0	0	0
"	床(木のフローリング)	0	0	0

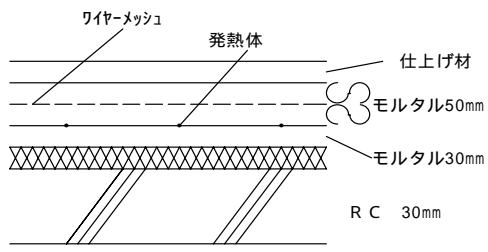
[参考データ]

- ・ 床暖房負荷 Q [kJ/h] = 167.4[kJ/h・m²] ・ A [m²]; [m²]床暖房負荷 167.4[kJ/h・m²](仮定)
 温水温度降下 t = 7[](仮定)

・ 温水量 L [l/min] = $\frac{40[\text{kcal}/\text{h}\cdot\text{m}^2] \cdot A [\text{m}^2]}{60 \cdot t []}$

加熱面	温水温度[]	温度降下 t[]
床(コンクリート)	38 ~ 55	6 ~ 8
床(木のフローリング)	65 ~ 82	15

補助暖房の場合の床暖負荷の例



[kcal/h・m²]

地 区	旭川	札幌	青森	仙台	新潟
R Cの下が 土壌の場合	47	44	42	41	39
R Cの下が 外気の場合	57	53	50	48	46

- (備考)
- 1) 床面の温度は、屋内温度より3 高い場合の値である。
 - 2) 余裕係数は1.1, 間欠運転係数は1.0の場合である。
 - 3) 電力換算 (W / m²) する場合は、表中の値を0.86で除する。